

研究発表資料が魅力的に大変身!

a priori

アプリアリの資料ブラッシュアップサービス

研究発表資料は、見せ方ひとつで伝わりやすさ、印象が大きく変わります。

アプリアリでは、内容に合わせたフォーマットデザイン制作やお客様が作成された資料のリメイク、ブラッシュアップを承ります。さまざまな場面でご利用いただけます。

学会発表

市民公開講座

科研費の予算獲得プレゼン

研究室紹介

日常の講義



膵臓癌研究発表資料ブラッシュアップ 制作実例

After (弊社ブラッシュアップ)



▲ 研究発表資料
ブラッシュアップ特設サイト

[膵臓がんの現状と今後の予測]



膵臓がんの現状: 近年増加している難治性がん

【日本】年間4万981人が膵臓がん罹患

3万6300人が死亡

【米国】年間5万8000人が膵臓がん罹患

4万7000人が死亡

世界中で、毎年40万人が膵臓がん死亡 (5年生存率は約10%)



膵臓がんの今後の予測

【日本】がん死の4位

(肺がん、大腸がん、胃がん、膵臓がんの順)

【米国】がん死の3位

(肺がん、大腸がん、膵臓がんの順)

2030年には膵臓がんが、世界でがん死の第2位になると予想

RTGP

Before (ご支給データ)

膵臓がんの現状と今後の予測

膵臓がんの現状: 近年増加している難治性がん

◆ 日本では、年間4万981人が膵臓がん罹患し、3万6300人が膵臓がん死亡

◆ 米国では、年間5万8000人が膵臓がん罹患し、4万7000人が死亡

◆ 世界中で、毎年40万人が膵臓がん死亡 (5年生存率は約10%)

膵臓がんの今後の予測

◆ 日本ではがん死の4位 (肺がん、大腸がん、胃がん、膵臓がんの順)

◆ 米国ではがん死の3位 (肺がん、大腸がん、膵臓がんの順)

2030年には膵臓がんが、世界でがん死の第2位になると予想

[ポイント]

膵臓がんをイメージする写真や、国旗のアイコンを入れて分かりやすくしました。重要なテキストには黄色のアンダーラインを引き目立たせました。

Before (ご支給データ)

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター

1872年 養育院
 研究所 (旧東京都老人総合研究所)
 病院 (旧東京都老人医療センター)
 2009年 東京都健康長寿医療センター

初代院長 渡沢栄一

- 東京都施設で唯一、病院と研究所が併設（板橋区大山、池袋の近く）
- 重点医療は認知症、心血管障害、**高齢者がん**

After (弊社ブラッシュアップ)

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター

1872年 養育院
 病院 (旧東京都老人医療センター)
 研究所 (旧東京都老人総合研究所)
 2009年 東京都健康長寿医療センター

初代院長 渡沢栄一

東京都施設で唯一、病院と研究所が併設（板橋区大山、池袋の近く）

重点医療
 認知症
 心血管障害
高齢者がん

【ポイント】 東京都健康長寿医療センター研究所様の沿革を分かりやすくレイアウトいたしました。

膵臓がん治療が困難な理由

1. 早期診断が困難（発見時に80%が根治手術不能）

- 他臓器のがんのように、前癌病変→微小浸潤癌→早期癌→進行癌ではない（基底膜を破った段階の微小浸潤癌が発見される事は少なく、早期高は極めて稀）
- 早期から上昇する血中の腫瘍マーカーがない
- 膵臓全体を明瞭にスクリーニングできる画像診断がない（胃の後ろで検出しにくい）

2. 手術以外に有効な治療法がない

- 抗癌剤、分子標的治療薬、放射線治療の効果が少ない
- 頻発する再発や転移に有効な薬剤がない

【膵臓がん治療が困難な理由】

1. 早期診断が困難 （発見時に80%が根治手術不能）

- 他臓器のがんのように、前癌病変 → 微小浸潤癌 → 早期癌 → 進行癌ではない（基底膜を破った段階の微小浸潤癌が発見される事は少なく、早期高は極めて稀）
- 早期から上昇する血中の腫瘍マーカーがない
- 膵臓全体を明瞭にスクリーニングできる画像診断がない（胃の後ろで検出しにくい）

2. 手術以外に有効な治療法がない

- 抗癌剤、分子標的治療薬、放射線治療の効果が少ない
- 頻発する再発や転移に有効な薬剤がない

【ポイント】 イラスト、写真、アイコンを入れて分かりやすくしました。

膵臓がんには、なぜ抗がん剤が効かないのか？ ⇒多様性

2. 患者さんごとにがんの性質が違う？

2D培養 (通常の培養法) → 3次元培養 (立体的な培養) で検計

あまり違いはないと思ってきたが

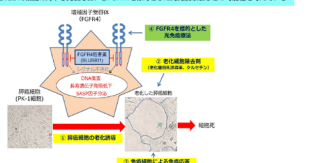
Y. Shichi, T. Ishiwata et al., Scientific Reports 2019.

膵臓がん細胞は、人体内では患者さんごとに異なったがんの塊となっているのではないかと？

【ポイント】 2D培養と3D培養が並んで比べられるようにレイアウトを変更。疑問文は先生のイラストでアイキャッチにしました。

膵臓がんの老化誘導と、老化細胞除去剤による新たな治療法

- 膵臓がん発生の約半数でFGFR4遺伝子増幅あり。
- FGFR4増幅発現が膵臓がん細胞を老化誘導し、②老化細胞除去剤（ケルセチン）で治療できる可能性
 - 老化したがん細胞に対する免疫応答、④FGFR4を標的とした免疫療法などの可能性を考えている



A. Sasaki, T. Ishiwata et al., Cancer (Basel), 2020

【ポイント】 イラストを分かりやすく描き起こしました。

膵臓がんの老化誘導と、老化細胞除去剤による新たな治療法

膵臓がん発生の約半数でFGFR4遺伝子増幅あり。

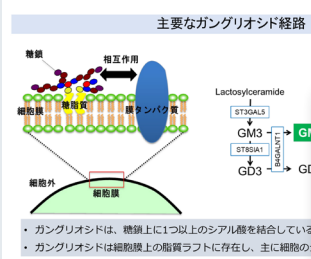
- FGFR4増幅発現が膵臓がん細胞を老化誘導し、②老化細胞除去剤（ケルセチン）で治療できる可能性
- 老化したがん細胞に対する免疫応答、④FGFR4を標的とした免疫療法などの可能性を考えている

1. 膵臓がんの老化誘導
 2. 老化細胞除去剤による免疫療法
 3. 免疫療法による免疫応答
 4. FGFR4を標的とした免疫療法

A. Sasaki, T. Ishiwata et al., Cancer (Basel), 2020

RTGP

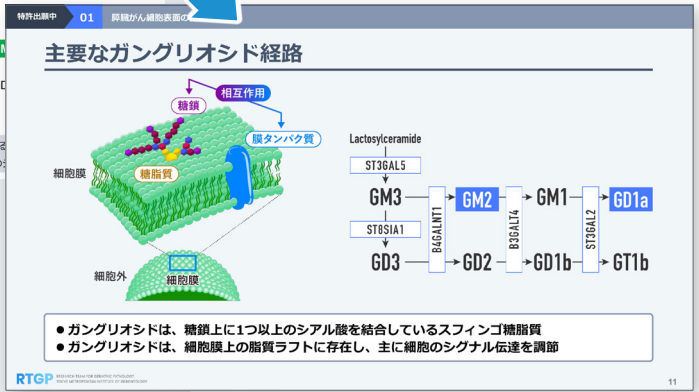
Before (ご支給データ)



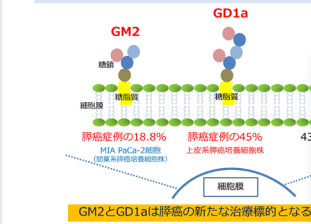
[ポイント]

イラストを分かりやすく立体的に描き起こしました。

After (弊社ブラッシュアップ)



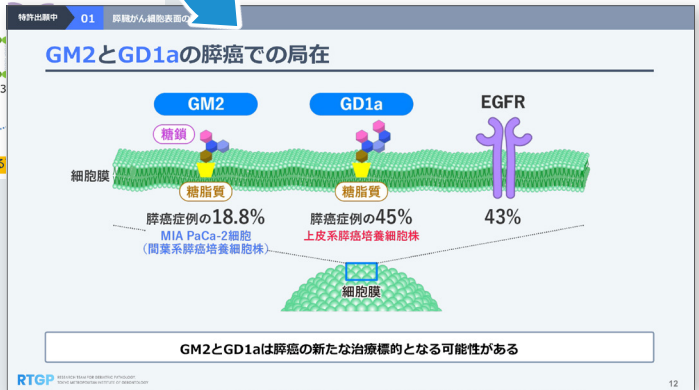
GM2とGD1aの膀胱での局在



[ポイント]

イラストを立体的に描き起こしました。ヘッダーには目次になるようなタイトルを付けました。

After (弊社ブラッシュアップ)



お客様のコメント

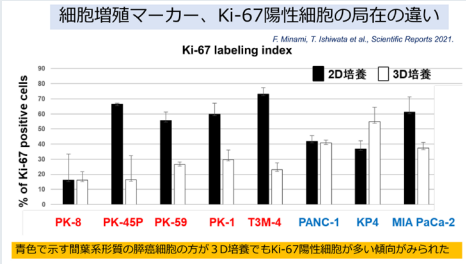
東京都健康長寿医療センター研究所様

[研究部長 石渡俊行先生のコメント]

素晴らしいスライドを作成して頂きありがとうございました。発表を聞いた人たちは、皆、スライドがとても綺麗で分かりやすかったと言って驚いていました。おかげさまで、数社から共同研究や技術協力などの問い合わせがありました。

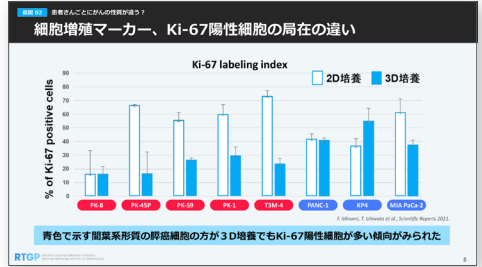


Before (ご支給データ)



【ポイント】 グラフを目立つように色を変更しました。

After (弊社ブラッシュアップ)



ヒト臓器がん培養細胞株

- 患者さんの癌細胞、そのものである
- 半永久的に分裂、増殖を続ける性質を持つ癌細胞である (癌幹細胞も含まれる?)
- 樹立時に、選別された特殊な癌細胞? (腫瘍内の癌細胞全体を表していない?)
- 癌培養細胞株の研究では、癌周囲の細胞や基質が無視? (ヒト癌組織を用いた研究でなければ、意味はない?)
- 体内で立体的に増殖する癌細胞を平面的に培養する意味は?

肺癌は他の癌と違う? ⇒ 不明な点が多い肺癌培養細胞株について、基本に戻って研究

【ポイント】 判明している箇所は「✓」、疑問点は「?」アイコンを付け先生の顔をイラスト化しました。

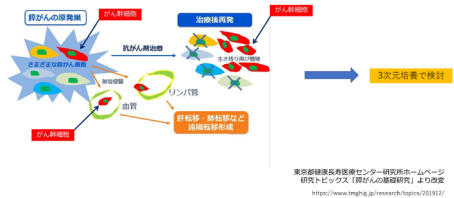
ヒト臓器がん培養細胞株

- ✓ 患者さんの癌細胞、そのものである
- ✓ 半永久的に分裂、増殖を続ける性質を持つ癌細胞である (癌幹細胞も含まれる?)
- ? 樹立時に、選別された特殊な癌細胞? (腫瘍内の癌細胞全体を表していない?)
- ? 癌培養細胞株の研究では、癌周囲の細胞や基質が無視? (ヒト癌組織を用いた研究でなければ、意味はない?)
- ? 体内で立体的に増殖する癌細胞を平面的に培養する意味は?

肺癌は他の癌と違う? ⇒ 不明な点が多い肺癌培養細胞株について、基本に戻って研究

臓器がんには、なぜ抗がん剤が効かないのか? ⇒ 多様性

1. がん幹細胞に有効な薬剤を探索していない?



【ポイント】 イラストを分かりやすく描き起こしました。

臓器がんには、なぜ抗がん剤が効かないのか?

多様性

仮説 01
がん幹細胞に有効な薬剤を探索していない?

がんの原形 治療後再発
さまざまながん細胞 生き残り再び増殖
がん幹細胞 がん幹細胞
抗がん剤治療
がん幹細胞
3次元培養で検討

がん幹細胞(Cancer Stem Cell/CSC)の定義

- a cell within a tumor that possesses the capacity to self-renew and to cause the heterogeneous lineages of cancer cells that comprise the tumor.
- 自己複製能と多分化能を有する癌細胞

AACR Workshop on Cancer Stem Cells, 2016

肺癌の治療標的として重要と考え、10年ほど前から、がん幹細胞の研究を開始

【ポイント】 上部タイトルは黒背景に白文字にして目立つように先生をイラスト化しました。

がん幹細胞(Cancer Stem Cell/CSC)の定義

【英語】
a cell within a tumor that possesses the capacity to self-renew and to cause the heterogeneous lineages of cancer cells that comprise the tumor.

【日本語】
自己複製能と多分化能を有する癌細胞

肺癌がんの治療標的として重要と考え、10年ほど前から、がん幹細胞の研究を開始

アプリアリのサービス

アプリアリは、メディカル・サイエンス分野に強いデザインと翻訳の会社です。
研究者の皆様のアウトリーチ活動、情報発信をサポートする
さまざまなサービスをご提供しています。

告知チラシ・ポスター制作、
資料のブラッシュアップ

グラフィックデザイン

- パンフレット・フライヤー /
リーフレット・ポスター
- 学部案内
- 学会資料・プレゼン資料のブラッシュアップ



論文翻訳、学会や研究発表の
映像資料の翻訳も

学術翻訳・映像翻訳

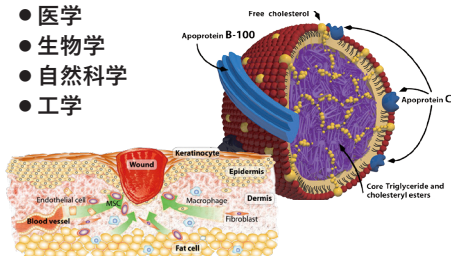
- 学術論文 (医学・科学技術系)
 - WEB 翻訳
 - 字幕・吹替翻訳
 - 映像編集
 - ナレーター手配
- ※映像制作も承ります。詳しくはお問い合わせください。



論文の質をさらにグレードアップ

CG・サイエンス・ メディカルイラスト

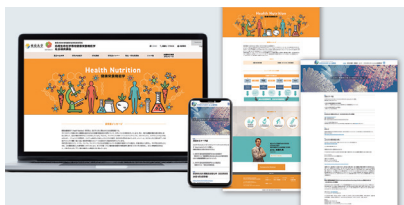
- 医学
- 生物学
- 自然科学
- 工学



研究内容の効果的な情報発信に

WEB制作

- 研究室や学部サイトの企画構成・デザイン
- コンテンツ制作
- 運営・管理・更新



お問い合わせはお電話、もしくはメールにて承ります

a priori

サイエンスをデザインする

☎03-5842-9771 (代) ✉info@apriori-inc.co.jp

月曜日～金曜日：9:00～18:00

株式会社アプリアリ <https://www.apriori-inc.co.jp> アプリアリ 検索

〒113-0033 東京都文京区本郷3-29-11 セイル本郷2F



アカデミック専用サイト